



平成24年10月29日

各 位

会社名 株式会社日立国際電気
 代表者名 執行役社長 篠本 学
 (コード番号 6756 東証・大証第一部)
 問合せ先 経営戦略・コミュニケーション本部長
 堀内 啓
 TEL 03-6734-9401

当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 代表執行役
 執行役社長 中西 宏明
 (コード番号 6501)

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年4月25日に公表した第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想値の修正について、お知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 59,500	百万円 △500	百万円 △500	百万円 △3,000	円 銭 △29 18
今回実績 (B)	60,931	681	635	△1,573	△15 30
増減額(B-A)	1,431	1,181	1,135	1,427	—
増減率 (%)	2.4	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	65,506	1,947	2,144	912	8 87

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値と実績値との差異(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,000	百万円 △1,700	百万円 △1,700	円 銭 △16 54
今回実績 (B)	40,976	1,095	△1,027	△10 00
増減額(B-A)	976	2,795	673	—
増減率 (%)	2.4	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	47,487	1,161	1,077	10 48

2. 通期業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 143,000	百万円 7,000	百万円 7,000	百万円 4,000	円 銭 38 91
今回発表予想 (B)	135,000	5,000	4,500	5,500	53 50
増減額 (B-A)	△8,000	△2,000	△2,500	1,500	—
増減率 (%)	△5.6	△28.6	△35.7	37.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	147,184	8,314	8,636	5,120	49 80

平成25年3月期通期個別業績予想の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 103,000	百万円 4,000	百万円 3,900	円 銭 37 93
今回発表予想 (B)	97,000	3,500	5,500	53 50
増減額 (B-A)	△6,000	△500	1,600	—
増減率 (%)	△5.8	△12.5	41.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	110,070	7,154	5,815	56 56

3. 差異及び修正の理由

映像・無線ネットワーク部門において公共事業分野や移動体通信分野における需要が堅調であったことに加え、これまでに実施してきた子会社を含めた事業の集約や再配置等の事業構造改革の成果により、第2四半期累計期間の業績は連結・個別とも前回発表予想を上回りました。

通期の業績につきましては、平成24年8月31日に公表した固定資産譲渡による特別利益の計上を予定していますが、エコ・薄膜プロセス部門において半導体メーカーの設備投資抑制が継続しており売上高の減少が見込まれることに加え、本日(平成24年10月29日)公表した子会社の再編等を通じた事業構造改革及び遊休資産等の譲渡による財務体質健全化に係る費用の計上が見込まれることから、連結・個別ともに業績予想を修正いたしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上